

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

地域で活発な活動団体を紹介します！

	清流の国ぎふ 岐阜県環境生活部県民生活課 ぎふ地域の絆づくり支援センター 〒500-8570 岐阜市数田南2-1-1（県庁6階） 電話 058-272-8199
第 18 号 平成30年 9 月発行	

25 可児市愛岐ヶ丘自治会

事務所：愛岐ヶ丘集会場
(可児市愛岐ヶ丘5-212)

会長：服部 よね子

活動地域：可児市愛岐ヶ丘全域

地域の概要

可児市西部の丘陵地を開発し、名古屋市のベッドタウンとして、昭和55年頃に造成された住宅団地。

835世帯、人口1,985人（平成30年7月1日現在）。高齢化率48.1%（平成30年4月1日現在）で可児市56地区で一番高い。自治会員は、754世帯（世帯同居等は、1世帯とカウントしている。）、1,945人（平成30年7月7日現在）である。

緑が多く、道路整備された環境にある。空き家が増えつつある一方で、次世代の家族が住宅を購入して住む例もある。

愛岐ヶ丘自治会の概要

愛岐ヶ丘には、1丁目から5丁目まであり、それぞれに区長、総務、組長で組織されている。専門委員会は、交通安全委員会、防災防犯委員会、環境施設委員会、文芸委員会、体育委員会がある。その他に子ども会育成会、友和会（老人会）がある。

自治会は、住民相互の心のふれあいと親睦を旨とし、住みよい地域社会の維持及び向上を目的として様々な活動を行っている。

主な活動

○自治会機関紙「ふれあい」の発行

- ・「仲良く・賑やかに・楽しい自治会活動を」をモットーに、現状の課題や活動を住民の方に知ってもらうため、毎月作成し全戸配布している。平成30年6月15日発行でNO.327となる（A3両面カラー刷り2つ折り）。
- ・機関紙には、行事案内、各専門委員会からの活動報告、集いの会“笑顔”だより、防災防犯委員による「シリーズ必ず起こる大規模地震!! 我が家の備え」、地域の方からの声など情報が満載で、愛岐ヶ丘を安全で住みよい地域にしていきたいという会長の熱い思いをのせて編集されている。

○地域支え合い活動“笑顔”

- ・誰もが住み慣れた地域で自分らしく楽しく生活していくために、住民がお互いに助け合う「共助」の仕組みが大切だとの思いから平成29年4月に活動が始まった。スタッフは、約60名。
- ・誰でもいつでも気軽に参加できる「集いの会“笑顔”」を毎週火曜日に実施。
毎回約35名が参加。健康体操、計算、読み書きなどを実施すると共に、お楽しみタイムを設け、音楽会・手品・落語等楽しんでもらえるイベントを企画している。その後の「お茶べりタイム」は、楽しいおしゃべりや笑いがいっぱい、地域住民の交流の場となっている。
- ・平成30年5月開催の「65歳以上のおひとりさま昼食会」には、23名の方が参加され、手作りの朴葉寿司、揚げたての天ぷら、煮物のメニューに舌鼓を打ち、初めての参加者、スタッフ共々和気あいあいと楽しいひと時となった。
- ・行事開催のチラシやイベントのチラシを配布する際は、住民の方々とのコミュニケーションを心がけながら、見守り活動も行っている。
- ・自宅から集積場まで持っていくことができない方への資源回収のお手伝いも始めている。



集いの会“笑顔”の
「ものまね寅さんショー」の様子
総勢150名の参加があり、観る側も
演じる側も汗だくの大熱演でした。